

千葉県腎不全患者の発症進展に関する研究

第一報 千葉県腎不全患者の発症時の調査研究

杉山 太幹* 橋爪 藤光**

分担班長（千葉県衛生部長）*

協力者（国立佐倉病院長）**

本県における腎不全患者は昭和60年末現在2,047名、取扱施設（透析施設）31施設があり、今回はこれらの施設の協力を得て、これら患者さん方に対し、さかのぼり発病時の状態を明らかにすると共に、診断決定以前以後の事実経過調査をすることにより、今後の発症予防診断決定後の治療の方向、又患者指導の指針を探ることを目的として調査を開始した。この調査にあたって6人の関係者の協力を得て調査票を作成し、施設記入分と別に患者個人記入票を作り、自記式にて調査委員会に直送させる形式を取った。

現在回答回収中であり、施設 23 / 31 (74.2%) 患者 1507 / 2047 (73.6%) の回収率である。今後は更に回収率を高めると同時に、内容不備の再調査を推め集計解析をはかる予定である。

尚調査票は別紙の通りである。

(問1～問43迄)

腎不全患者（透析患者）実態調査

調 査 票

昭和60年12月

質問 1. あなたの性別は。

1. 男 性 2. 女 性

質問 2. あなたは、現在配偶者がいますか。

1. い る 2. い ない

質問 3. あなたは何才ですか。

質問 4. あなたの住まいは千葉県内ですか。

1. 県 内 2. 県 外

質問 5. あなたは入院していますか。それとも通院ですか。

1. 入 院 2. 通 院

質問 6. 腎臓病の治療を開始したのは何才の時ですか。

質問 7. 治療をした最初のきっかけは、なんでしたか。

1. 自覚症状があって病院に行って
2. 健康診断、人間ドック
3. 学校検診
4. 別の病気の治療中
5. 妊娠婦検診
6. その他（具体的に ）

質問 8. 治療する前、最初に指摘されたのはどれですか。2つ以上でも結構です。

1. 蛋白尿 2. 血 尿 3. 浮 腫
4. 高血圧 5. 糖 尿 6. ない

質問 8 で「1」から「5」までを答えた方は、次の質問 9 から質問 11 までをお答えください。それ以外の方は質問 12 からお答えください。

質問 9. 指摘されたのは、どんな時でしたか

1. 自覚症状があって病院に行って
2. 健康診断、人間ドック
3. 学校検診
4. 別の病気の治療中
5. 妊娠婦検診
6. その他（具体的に ）

質問 10. 指摘されたのは何才の時ですか。

質問11. その時あなたは、その指摘に対しどのようにしましたか。

1. 治療をして全く良くなったと言われた。
2. 治療を開始したが、良いと言われる前にやめてしまった
3. 治療するよう言われたが放置しておいた
4. 医師は、治療の必要はないと言ったので放置しておいた
5. その他（具体的に ）

質問12. 腎生検を受けたことがありますか。

1. ある
2. ない

質問12で「ある」と答えた方は質問13に答えてください。

質問13. 初めて腎生検をうけたのは何才の時ですか。

質問14. あなたは透析治療法開始前に、次の治療を行なったことがありますか。

1. 減塩食
2. 低蛋白減塩食
3. 低蛋白食
4. なし

質問15. 質問14で、1. 2. 3と答えた方は、その期間はどの位でしたか。

1 ページ右上欄外の左太枠の数字（01~22）を見て、その数字に該当する質問についてのみお答えください。

0 5 の方は、質問16から質問18までお答え下さい。

質問16. 初回の妊娠中毒症といわれた時は、何才で何回目の妊娠の時でしたか。

質問17. 初回の妊娠中毒症で分娩または中絶後、治療はどうしましたか。

1. 全く良いといわれるまで治療した
2. 治療をしていたが、良いと言われる前にやめてしまった
3. 治療するよういわれたが放置して

おいた

4. 医師は治療の必要はないと言ったので放置しておいた

5. その他（具体的に ）

質問18. 初回の妊娠中毒症のあと、またお産をしましたか。

1. した した人は回数
2. しない

1 0 の方は、質問19から質問23までお答えください。

質問19. 糖尿病と言われたのは、何才の時ですか。

質問20. 透析治療開始までにどのような治療を受けましたか。2つ以上でも結構です。

1. 食事療法
2. 経口血糖降下剤
3. インスリン
4. なし

質問21. 質問20で、1. 2. 3と答えた方は、その期間はどの位でしたか。何年何月とお答えください。

1. 食事療法
2. 経口血糖降下剤
3. インスリン

質問22. 透析治療を受ける前に合併症はありましたか。2つ以上でも結構です。

1. 全盲
2. 1以外の視力障害
3. 末梢神経障害
4. 心障害
5. 足の壊疽（えそ）
6. その他（具体的に ）

質問23. 透析以後、合併症として次のいずれがありますか。

1. 全盲
2. 1以外の視力障害
3. 末梢神経障害
4. 心障害

5. 足の壊疽（えそ）
6. その他（具体的に ）

1 1の方は、質問24から質問26までお答えください。

質問24. 膠原病（こうげんびょう）といわれた時は何才の時ですか。

質問25. 透析前の治療は何を行いましたか。
2つ以上でも結構です。

1. ステロイド剤
2. 免疫抑制剤
3. その他（具体的に ）
4. な し

質問26. その期間はどの位でしたか。
何年何月とお答えください。

1. ステロイド剤
2. 免疫抑制剤
3. そ の 他

ここから、みなさんお答えください。

質問27. あなたが透析を開始したのはいつですか。

質問28. 透析療法を開始してから今までに、透析療法を一時中止したことがありますか。

1. あ る（中断）
2. な し

質問29. あなたはこれまでどの種類の治療を受けていますか。2つ以上でも結構です。

1. 血液透析（HD）
2. 血液ろ過（HF）
3. 血液透析ろ過（HDF）
4. 血液吸着透析
5. 間歇的腹膜透析
6. 連続携行式腹膜透析
7. 生体腎移植
8. 死体腎移植

質問30. あなたは現在、どの種類の透析療法を受けていますか。

1. 血液透析（HD）
2. 血液ろ過（HF）
3. 血液透析ろ過（HDF）
4. 血液吸着透析
5. 間歇的腹膜透析（IPD）
6. 連続携行式腹膜透析（CAPD）

質問30で「1」から「5」までの方は質問31から質問32までをお答えください。その以外の方は質問33からお答えください。

質問31. あなたは週何回の治療を受けていますか。

1. 0. 5回（2週間に1回）
2. 1 回
3. 1. 5回（2週間に3回）
4. 2 回
5. 2. 5回（2週間に5回）
6. 3 回
7. 4 回
8. 5 回以上

質問32. あなたは1回に何時間の透析をうけていますか。

1. 3時間未満
2. 3時間以上4時間未満
3. 4時間以上5時間未満
4. 5時間以上6時間未満
5. 6時間以上7時間未満
6. 7時間以上

質問33. 透析を開始する時間はいつですか。

1. 午前中
2. 正午以降午後3時以前
3. 午後3時以降午後4時以前
4. 午後4時以降午後5時以前
5. 午後5時以降午後6時以前
6. 午後6時以降

質問34. あなたの現在の体調はいかがですか。

1. 非常に良い
2. 良 い
3. 普 通
4. 悪 い
5. 非常に悪い

質問35. 質問34で4または5と答えた人は、その理由は何ですか。

(具体的に

)

質問36. 手指のしびれか、痛みがありますか。とくに夜間や透析中に強くなることはありませんか。

1. ある 2. ない

質問37. あなたは連続携行式腹膜透析 (CAPD) を希望しますか。

1. 社会復帰のために希望する。
2. 血液透析がうまく行かないので希望する。
3. 理由は明らかでないがやってみたい。
4. CAPDのことを知らないので希望しない。
5. 希望しない。

質問38. あなたは腎移植を希望していますか

1. 生体腎、死体腎どちらも希望
2. 生体腎移植を希望
3. 死体腎移植を希望
4. 希望しない

質問38で「4」と答えた方は、質問39にお答えください。

質問39. あなたが腎移植を希望しない理由は何ですか。

1. 高年令だから
2. 透析療法でうまくいっているから
3. 移植の成績がわからないから
4. 何となく不安だから
5. 医師がすすめないから
6. 経済的負担が心配だから
7. その他 (具体的に

)

質問40. 死体腎移植登録をしていますか。

1. している
2. していない

質問40で「1」と答えた方は、質問41にお答えください

質問41. もし、死体腎の提供者が出たとき、あなたはどうしますか。

1. 連絡があればいつでも応じる
2. 連絡があったときに考える

質問40で「2」と答えた方は、質問42にお答えください

質問42. 登録していない理由は何ですか。

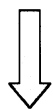
1. 死体腎移植を希望しないから
2. 登録のしかたが分からないから
3. 登録のための紹介状がもらえないから
4. その他 (具体的に

)

質問43. あなたの職業は、どれに当てはまりますか。

1. 農業 2. 林業
3. 漁業 4. 鉱業
5. 建設業 6. 製造業
7. 電気、ガス、熱供給、水道業
8. 運輸通信業
9. 卸売、小売、飲食店業
10. 金融、保険業
11. 不動産業 12. サービス業
13. 公務
14. その他 (無職を除く)
15. 無職

長い間ご協力いただきましてありがとうございました。最後に、現在の透析療法について何かご意見がありましたらお書きください。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



本県における腎不全患者は昭和 60 年末現在 2,047 名、取扱施設(透析施設)31 施設があり、今回はこれらの施設の協力を得て、これら患者さん方に対し、さかのぼり発病時の状態を明らかにすると共に、診断決定以前以後の事実経過調査をすることにより、今後の発生予防診断決定後の治療の方向、又患者指導の指針を探ることを目的として調査を開始した。この調査にあたって 6 人の関係者の協力を得て調査票を作成し、施設記入分と別に患者個人記入票を作り、自記式にて調査委員会に直送させる形式を取った。

現在回答回収中であり、施設 23/31(74.2%)患者 1507/2047(73.6%)の回収率である。今後は更に回収率を高めると同時に、内容不備の再調査を推め集計解析をはかる予定である。